



東北再生「私大ネット36」2017年夏 南三陸スタディツアー 参加のしおり Act2

■当日の集合等について

【日 程】 8月27日(月)～8月30日(木)

【集合時間・場所】

大正大学 3号館1階 7:30受付開始、8:00出発

- ・時間に余裕を持ってお越しください。
- ・天災、天候等の影響によりプログラムを中止する場合は、「私大ネット36」のホームページの「新着情報」でお知らせいたします。(URL <http://shidai-net36.jp/>)
- 出発前日⇒前日の17時に判断し掲載。
- 当 日⇒当日の朝に決定次第、掲載。

【参加費】

- ・参加費は、現地到着時に、現金にて徴収いたします。おつりの出ないようにご用意ください。
- ※キャンセルの場合は、その日の宿泊費の100%をご請求させていただきます。
- キャンセルが分かった時点でフィールド学習センターにお電話でご連絡ください。(電話が繋がらない場合はメールでご連絡ください。)
- ※参加費は大学によって補助が出る場合があるので、各大学の私大ネット36担当窓口にお問い合わせください。

【集合場所】



- 都営地下鉄三田線・・・西巢鴨駅下車 徒歩2分
- JR埼京線・・・板橋駅東口下車 徒歩10分

■持ち物について

- 参加費
- 健康保険証
- 印鑑
- 筆記用具(メモ帳、ノート)
- 洗面道具(タオル、歯ブラシ他)
- 寝間着
- 動きやすい靴
- 帽子(熱中症対策)
- レインコート
- デジカメ(スマホでも可)
- デジカメやスマホのデータをパソコンに取り込むケーブル
- ノートパソコン
- エプロン
- 三角巾

あると望ましいもの:ICレコーダー、常備薬、USBメモリ、延長コード、虫よけ、かゆみ止め、日焼け止め

■緊急連絡先・お問合せ先

引率職員(伊藤): 080-3914-5435
南三陸まなびの里いりやど:0226-25-9501

【お問合せ】
東北再生「私大ネット36」事務担当
大正大学 地域構想研究所事務部 フィールド学習センター
mail: info@shidai-net36.jp tel: 03-5394-3062 fax:03-5394-3055
土日の緊急連絡はメールをご利用ください。

■夏期スタディツアー参加時の注意点

現地では以下の事項を忘れることなく活動してください。

<体調管理>

体調は万全で臨み、自己管理に努めること。また、体調に異常を感じた場合は、なるべく早く現地職員または引率教員に申し出、無理はしないこと。

<危機管理>

- (1)フィールドワーク中、危険と思われる場所には立ち入らないこと。冠水時・積雪時は特に気を付けること。迷子になってしまった場合、時間までに戻れそうにない場合は早めに現地職員または引率教員に連絡すること。
- (2)地震発生時には、即座に正しい情報の把握に努め、高台に避難すること。自分の身は自分で守ること。

<生活態度>

- (1)一人の行為が、大学全体の行為ととられることをよく自覚し、節度ある行動を心がけること。
- (2)町内、また研修センター内において、騒がしくして住民の方や他のお客様に迷惑をかけること。
- (3)門限(22時)は厳守し、それ以前でも夜間は一人では出歩かないこと。
- (4)未成年の学生は絶対に飲酒しないこと。また、夜遅くまで起きていて次の日に活動に差し障ることのないよう、節度を守ること。

<現地で活動するときの注意点>

(1)相手の気持ちを第一に考えましょう

直接受けた被害の大きさに関わらず、みな多かれ少なかれ心の傷を負っています。震災のことやプライベートなことをきいたり、写真撮影をしたりするときは、相手や周囲の方々の気持ちを第一に考えましょう。また、自分にとっては一度の訪問でも、相手は何度も同じことを聞かれている可能性があります。

(2)自分が地域からどう見られているかを考えましょう

自分は自分のつもりでも、地域の方からは「〇〇大学の学生」「いりやどに泊まっている人」「あの人から紹介された人」というふうに見られます。現地で評判を落とすと、地元の方や後に活動する学生にまで迷惑をかけることにもなります。

(3)現地の方の話は真剣に聞きましょう

スタディツアーでは、様々な経験をすることによる疲れが溜まると思います。現地の方の話を聞いている途中に寝ていたりすることがないようにし、万が一、寝ている、話をしているのを見つけたら互いに起こしたり注意するようにしましょう。

(4)「学ばせていただく」気持ちを大切に

目的を持って学びにくる学生に対して、地域の方は自分の仕事や生活の時間を割いて対応してくださっています。また、ボランティア活動であっても、「してあげる」気持ちではなく、「自分が学ばせていただく」という気持ちで取り組んでください。

Act2: 8/29(火)～9/1(金)

南三陸ソルトツアー —風土と人々に出会う塩の旅—

引率教員

捧 公志朗

(こども教育宝仙大学こども教育学部 幼児教育学科 教授)

東日本大震災の際、町は巨大な津波に見舞われました。ですが町の人々は、海を身近に感じ生活を営み、そして独自の文化を形成してきた歴史を持っています。今回のツアーでは、そうした南三陸の風土や人々との関わりを、“塩”を通じてつくってみたいと思います。ツアーは、志津川湾の海水から実際に塩作りを行い、その塩により、南三陸の山間部に住む方々との食文化交流を行っていきます。

昨年に引き続き、南三陸の風土と人々に出会うツアーの引率担当をする捧です。人と関わることや、食文化、アートに関心がある皆さんの参加を待っています。オリジナルの塩を作り、日常とは違うコミュニケーションの在り方を体験してみましよう。



■ 詳細スケジュール

事前研修 8月7日(火) 13:00～16:00	場所:こども教育宝仙大学 5号館2階多目的室 内容:オリエンテーション
8月27日(月)	8:00 大正大学出発
	14:30 いりやど到着
	15:00 DVD視聴、町内視察
	18:00 夕食
	19:30 講話『南三陸との関わる方法』
8月28日(火)	8:00 朝食
	9:00 塩づくりワークショップ
	12:00 昼食
	13:00 塩パン作り
	18:00 夕食
	19:00 各グループでまとめ(プレゼンテーション作成)
8月29日(水)	8:00 朝食
	9:00 インタビュー事項の確認
	10:30 昼食づくり、インタビュー
	15:00 各グループでまとめ(プレゼンテーション作成)
	18:00 夕食
	19:30 各グループでまとめ(プレゼンテーション作成)
8月30日(木)	8:00 朝食
	9:00 中間発表
	11:30 昼食(さんさん商店街)
	13:30 いりやど出発
事後研修 9月15日(土) 13:00～16:00	場所:こども教育宝仙大学 3号館321教室 内容:活動のまとめ

MEMO

■ 地震発生時の避難先について

避難先については以下のURLもしくはQRコードを読み取って確認をしてください。

南三陸町防災マップ

<http://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/index.cfm/30,9669,100,html>

